

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

● コンソーシアム及び林業関係5団体から岐阜県知事へ要望を行いました



要望を行うコンソーシアム関係者(左側)と知事(中央)及び林政部幹部職員(右側)



古田知事へ要望書を手渡す涌井理事長

令和5年12月20日(水)、岐阜県庁において、コンソーシアム及び林業関係5団体による林業・木材関連産業施策に関する要望を行いました。

県の予算編成時期に合わせ平成27年度から毎年実施しているもので、林業関係5団体とコンソーシアム独自の要望を取りまとめ、一つの要望書として岐阜県知事へ提出しています。

当日は、5団体の会長((公社)岐阜県山林協会日置会長、岐阜県森林組合連合会洞口会長、岐阜県木材協同組合連合会吉田会長、(一社)岐阜県林業経営者協会中原会長、(一社)岐阜県森林施業協会山田会長)が出席しました。

涌井理事長から古田知事へ要望書を手渡し、要望の趣旨説明を行いました。次に、各団体の会長から下記の提案・要望項目について内容の説明が行われました。

「脱炭素社会ぎふ」の実現に貢献する健全で豊かな森林を次世代につなげる
林業・木材関連産業であるために

1. 森を活かし守る

～カーボンニュートラルとネイチャーポジティブの実現に向けた森林の保全整備の推進～

- (1) G-クレジット等森林吸収量認証制度の推進
- (2) 脱炭素社会及び生物多様保全に貢献する森林整備の推進
- (3) 森林の新たな価値の活用推進
- (4) 野生動物による被害防止対策の推進
- (5) 林地・森林土壌保全対策、山地防災力の強化

2. 森づくりを支える

～地域の森林を守り活かし続けるための体制強化と人材育成～

- (1) 市町村及び地域の森林管理体制強化に向けた支援
- (2) 担い手の確保・育成・定着
- (3) スマート林業の導入推進
- (4) 労働安全対策の徹底
- (5) 森や木と県民をつなげる場の提供

3. 木の利用を広める

～二酸化炭素を固定する木材の利用拡大と技術開発の促進～

- (1) 新製品・新技術の開発促進
- (2) 都市(まち)の木造化・木質化の推進
- (3) 多分野への木材利用の拡大

4. 森から木を届ける

～木質資源の生産効率化と安定供給体制の整備～

- (1) 木材の生産効率化の推進
- (2) 林業・木材産業におけるサプライチェーンの構築
- (3) 安定供給に向けた製材工場等の体制の整備





涌井理事長による要望趣旨説明



古田知事によるコメント



日置会長



中原会長



洞口会長



吉田会長



山田会長

要望に対し、古田知事からは主に次のようなコメントをいただきました。

- ・SDGs、脱炭素、エネルギー政策など県組織の縦横の風通しを良くして政策をつくっていききたい。
- ・G-クレジット制度がスタートしたところなので一気呵成にエネルギーを投入し、キャンペーンなどにより認識を深めて行きたい。
- ・県庁舎を岐阜県の木材のすばらしさを体感する、ショーウィンドウとして積極的にアピールしたい。
- ・コンソーシアムならではのご提案をいただいたので、これに見合う、予算、組織、施策を揃えていきたい。

これからもコンソーシアムは、「脱炭素社会ぎふ」の実現に貢献する健全で豊かな森林を次世代につなげていくため、また、岐阜県の林業・木材関連産業を成長産業とするため鋭意取り組んでいきます。

(※) 要望書(全文)はコンソーシアムHPでご覧いただけます。
(<https://www.forest.ac.jp/company/consortium/>)

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局（岐阜県立森林文化アカデミー内）
〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529
E-Mail: gifu.shinrin.conso@forest.ac.jp